

一三〇〇年のその先へ

美濃陶磁歴史館
(☎ 0571-245)

天目茶碗



天目茶碗とは、中国から伝えられた喫茶のための碗です。天目の名称は、中国の天目山の寺院で使われていたことに由来します。鎌倉時代に禅宗とともに喫茶文化が広まったことで天目茶碗の需要が増したため、中国産を模倣して作られるようになりました。13世紀末頃に瀬戸窯で作られたのが最初で、その後、美濃窯では15世紀中頃から焼成されています。写真は、鶴里町にある柿野1号窯から出土した天目茶碗です。中国産のものが鉄分の多い土を使用していることから、それに似せるために高台周辺に錆化粧（錆釉を薄く施すこと）をしています。

柿野1号窯は、16世紀前半頃の大窯です。大窯は窯の主要部分が地上に築かれ焼成室の手前に火炎室が設けられたことで燃焼効率に優れており、これまでの穴窯とは異なる新しい構造を持っています。同窯では、天目茶碗や水指、茶入、茶壺などの茶道具のほか丸碗、丸皿、稜皿、徳利、片口などさまざまな製品が生産されました。古瀬戸系施釉陶器では、天目茶碗などの茶道具は全体の生産量の1割にも満たないものでしたが、大窯で焼成されるようになるとその生産量を次第に増やしており、喫茶文化の広がりを反映していることが分かります。



プラザイベントガイド

文化プラザ ☎ 05711

12月7日(土)発売

西川きよしとヘレンのトークショー

『好きです、わが家～大家族波乱万丈～』



日 時 平成26年2月15日(土)
14:00開場 14:30開演
場 所 サンホール
入場料 <全席指定>
一般 2,000円 (当日2,500円)
高校生以下 1,000円 (当日1,500円)

[文化プラザ] 窓口販売/9:00~20:30 発売初日は1人4枚まで
電話予約/9:00~20:30 (発売初日は12:00~)
※窓口販売で完売の場合、電話予約はありません。

[チケットぴあ] 受付開始/10:00~ ☎0570-02-9999
Pコード: 625-005(西川きよし・ヘレン)
詳細は<http://t.pia.jp/>まで

